

社友会誌(第 64 号)・友和誌(第 17 号)発行のお知らせ

～多数のご投稿ご支援に感謝申し上げます。～

会誌編集委員会

社友会誌第 64 号は、編集委員 14 名体制で 5 月から 7 月の毎週水曜日に新宿センタービル 33 階の「新宿サロン」会議室で編集作業を展開してきました。2026 年から OB 会誌が「友和誌」に一本化されることから「随想・文苑・写真(一部)」については今号から「友和誌」に移行掲載しております。したがって、今年の「社友会誌第 64 号」は「友和誌第 17 号」と同封されて 9 月上旬には皆様のお手元に届きます。

「社友会誌第 64 号」では、会員の皆様が一番の楽しみとされている「ひとりひとこと」への投稿数も前年比で 64 名増の 850 名となりました。大正生まれの方(いずれも女性)の投稿が 10 名と元気をもらいました。全体では昭和 19 年生まれ以前の現在 80 歳以降の方の投稿数が 58.4%と半数を超えています。社友会の土台は昭和を生き抜いた元気な OB が支えていることが明白ですね。毎回編集作業を続けていると現役時代のお一人お一人の顔が浮かんできます。投稿いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

さて社友会の歴史とともに歩んできた「社友会誌」も次回第 65 号が最終号となります。ご案内の通り社友会は、令和 8 年 3 月 31 日をもって解散となり OB 会誌も「友和誌」に一本化されます。したがって、OB 会誌の形は変わりますが存続していきますのでご安心ください。引き続き会員の皆様に愛される会誌としてご愛顧のほど宜しくお願い致します。

最後に今回の編集・発行に際しましても事務局はじめ多くの皆様に多大なるご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。最終号発刊に向けて今後とも編集委員一同努力を重ねてまいりますので会員の皆様の一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

<編集委員>

(委員長) 芦口 一彦	山内 泰雄	菅原 團三郎	島田 時子
渡部 正子	地主 裕子	渡辺 剛庸	堀 義雄
津吹 茂	小池 寿美代	佐藤 誠	平井 昭
三森 斉	齊藤 いづみ		